



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年11月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年11月27日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 まち・ひと・しごと創生寄附金（企業版ふるさと納税）に係る寄附金の贈呈式を開催します（資料1）
- 2 （株）北関スクリーンとの連携事業として「～空の産業革命～ドローン活用勉強会」を開催します（資料2）
- 3 令和5年度 一般会計補正予算（第6号）案のフレーム及び令和5年度 一般会計補正予算（第7号）案のフレーム（資料3）
- 4 清潔で美しいまちづくりを推進するために「イエローチョーク作戦」への支援を開始します（資料4）
- 5 インターネットリテラシー向上研修会を実施します（資料5）
- 6 「タッチでチェック！脳活体験会」の取り組みがエーザイ(株)の情報誌「どこらぼ」で紹介されます（資料6）

その他資料提供

- ・徳富蘆花記念文学館の企画展「絵双六とお伽ばなし展」を開催します（資料7）
- ・令和5年度平和推進展及び平和推進啓発作文・ポスターコンクールの表彰式を開催します（資料8）
- ・令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの表彰式を開催します（資料9）

○次回開催予定

日時：令和5年12月12日(火) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
11月27日(月)	8:30	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00 終了後	企業版ふるさと納税に係る寄附金贈呈式((株)エコ計画) 市長定例記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	DX・行政管理課 政策戦略課
	15:30	犯罪被害者支援街頭活動	渋川駅前広場	危機管理室
11月28日(火)	10:30	サントリープロダクツ(株)本社 訪問	東京都内	秘書室
	13:00	関東電化工業(株)本社 訪問	東京都内	秘書室
	16:00	日本カーリット(株)本社 訪問	東京都内	秘書室
11月29日(水)	9:20	渋川グローバルコミュニケーションデー	小野上小学校	学校教育課
	16:00	夕暮れ時の早めのライト点灯運動	藤ノ木東交差点	危機管理室
11月30日(木)	10:00	12月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
12月1日(金)	7:15	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	渋川地区(北)	危機管理室
	10:00	12月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
	16:30	ジェイコム群馬年頭あいさつ収録	市役所本庁舎	秘書室
	18:00	東和新生会忘年会	プレヴェール渋川	秘書室
12月2日(土)	10:00	令和5年度渋川警察署管内交通安全ポスター表彰式	渋川警察署	危機管理室
	13:30	渋川市こころの健康づくりボランティア養成講座	渋川ほっとプラザ	地域包括ケア課
	17:00	渋川まちなかイルミネーション点灯式	渋川駅前広場	商工振興課
12月3日(日)	10:00	伊香保だんだんマルシェ第2段	アルウィン公園ほか	観光課
12月4日(月)	7:30	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	伊香保地区	危機管理室
	10:00	12月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
12月4日(月)	7:30	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	伊香保地区	危機管理室
	10:00	12月市議会定例会：一般質問	議場	議会事務局
12月5日(火)	7:15	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	子持地区	危機管理室
	10:00	12月市議会定例会：一般質問	議場	議会事務局
12月6日(水)	7:15	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	小野上地区	危機管理室
	10:00	12月市議会定例会：一般質問	議場	議会事務局
	18:00	渋川群衆会忘年会	プレヴェール渋川	秘書室
12月7日(木)	7:15	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	赤城地区	危機管理室
	10:00	総務市民常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	16:00	(一社)高崎法人会渋川地区会から令和6年度税制改正の要望	市役所本庁舎	税務課
	17:00	渋川市保護司連絡協議会令和5年度研修会(講演会)及び情報交換会	ホワイトパーク	地域包括ケア課
12月8日(金)	7:20	冬の県民交通安全運動に伴う車両広報	北橋地区	危機管理室
	16:00	平和推進啓発作文・ポスターコンクール表彰式及び平和講演会	中央公民館	市民協働推進課
12月9日(土)				
12月10日(日)	9:30	令和5年度第32回黒井峯遺跡マラソン	子持中学校周辺	子持公民館
12月11日(月)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	18:00	高崎健康福祉大学高崎高等学校女子バレーボール部による市長表敬訪問	市役所本庁舎	スポーツ課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
12月11日(月)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	18:00	高崎健康福祉大学高崎高等学校女子バレーボール部による市長表敬訪問	市役所本庁舎	スポーツ課
12月12日(火)	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
12月13日(水)	10:00	12月市議会定例会：表決、閉会	議場	議会事務局
12月14日(木)	15:30	令和6年度予算第2回予算編成会議	市役所本庁舎	財政課
12月15日(金)	13:30	令和5年度渋川市戦没者追悼式	市民会館大ホール	地域包括ケア課
12月16日(土)				
12月17日(日)				
12月18日(月)	9:00 終了後	庁議 令和5年度第2回渋川市DX推進本部会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 DX・行政管理課
	13:00 14:30	市長定例記者会見 防犯パトロール出発式	市役所本庁舎 渋川警察署	政策戦略課 危機管理室

資料1

まち・ひと・しごと創生寄附金(企業版ふるさと納税)に係る 寄附金贈呈式を開催します

渋川市は、企業版ふるさと納税を活用し、(株)エコ計画から、2,500万円の寄附をいただくこととなりました。この寄附に当たり、(株)エコ計画からの寄附金贈呈式を、11月27日(月)に開催します。

1 概 要

渋川市は、人口減少に対する取り組みを推進していく事業として、企業版ふるさと納税を活用した「渋川市まち・ひと・しごと創生推進事業」を、令和2年度から令和6年度にかけて実施しています。

この度、(株)エコ計画から、渋川市の行う地方創生の取り組みの1つである、「妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域づくり」について、ヤングケアラー対策を含め、支援を必要とする子どもやその家庭に対する手厚い取り組みにつながる事業への支援として、2,500万円の寄附をいただくこととなりました。

この寄附に当たり、(株)エコ計画からの寄附金贈呈式を開催するものです。

2 日 時 令和5年11月27日(月) 午後1時から

3 会 場 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

4 内 容

- (1) 寄附者挨拶：(株)エコ計画 代表取締役 井上 綱隆 様
- (2) 目録贈呈
- (3) 謝 辞：渋川市長 高木 勉
- (4) 感謝状贈呈
- (5) 質疑応答

5 贈呈式出席予定者

(株)エコ計画

代表取締役社長 井上 綱隆(いのうえ つなたか) 様

渉外担当部長 木島 敏博(きじま としひろ) 様

北関東支社IT推進部 次長 長谷川 彰(はせがわ あきら) 様

渋川市

市長 高木 勉

副市長 伊勢 久美子

6 寄附企業について

(1) 会社概要

(株)エコ計画は、当市において42年にわたり、「環境・食・貢献」をテーマに事業を展開している環境貢献企業です。

今回、当市の行う「結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域づくり事業」の趣旨に賛同し、地域貢献・地域共生の一環として当市に寄附いただいております。

(2) 設立年月日

昭和45年7月17日

(3) 所在地

本社：埼玉県さいたま市浦和区仲町4-2-20 エコ計画浦和ビル

群馬エコスペース：群馬県渋川市祖母島2708-5

(4) 過年度寄附実績

- ・令和2年度：金額非公表
- ・令和3年度：1,500万円
- ・令和4年度：2,000万円

参考

渋川市の企業版ふるさと納税受入状況

(1) 令和2年度

- ・寄附金額：1,320万円
- ・寄附件数：4件
- ・主な充当事業：GIGAスクール構想推進事業

(2) 令和3年度

- ・寄附金額：2,745万円
- ・寄附件数：7件
- ・主な充当事業：教育ICT活用促進プロジェクト

(3) 令和4年度

- ・寄附金額：2,320万円
- ・寄附件数：10件
- ・主な充当事業：小学校スタディアシスタント事業

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：DX・行政管理課（電話0279-22-2396）

課長 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

(株)北関スクリーンとの連携事業として 「～空の産業革命～ドローン活用勉強会」を開催します

ドローンによる地域課題解決に向けた活用方法を検討するため、改正航空法の詳細と実用的な活用について説明する「～空の産業革命～ドローン活用勉強会」を開催します。

この勉強会は、渋川市が令和4年7月に包括連携協定を締結した、(株)北関スクリーンの協力のもと実施するものです。

1 趣 旨

無人航空機であるドローンは、新たな産業の創出として、市場や活用の幅など、近年急速に利用拡大が進んでいます。一方で、落下の危険やプライバシーの侵害など、様々な弊害が生じたことで、ドローンに関する規制が制定されました。

令和4年6月にドローンの機体登録が義務化され、同年12月、国家資格である「無人航空機の操縦者技能証明制度（操縦ライセンス制度）」が開始されましたが、多くの人が詳しく知らないことから、検挙されるケースも少なくありません。

この勉強会では、「空の産業革命」とされるドローンの可能性を知り、地域課題解決に向けた活用方法を検討するため、渋川市が2022年（令和4年）7月25日に包括連携協定を結んだ(株)北関スクリーンの協力のもと、改正航空法の詳細と実用的な活用について、実際のデモ操縦を交えながら説明します。

- 2 日 時 令和5年12月14日（木）
- ・第1部：午前10時～11時30分
 - ・第2部：午後2時～3時30分

- 3 場 所 渋川市民会館 小ホール（渋川市渋川2795）

4 対象及び定員

- （1）第1部：行政職員向け
 - （2）第2部：市民、事業者等一般向け
- ※各部とも定員40人（先着順）

5 内 容

- （1）第1部：行政職員向け
 - ・航空法改正、無人航空機新制度について
 - ・ドローンの現状と地域の展開について
 - ・国が想定しているドローンの活用等
 - ・ドローンによって解決できる地域の問題点 他
- （2）第2部：市民、事業者等一般向け
 - ・航空法改正、無人航空機新制度について
 - ・免許制度種類・内容
 - ・飛行許可・飛行マニュアル・罰則内容 他

6 申込み方法（第2部）

12月11日（月）までに、参加申込みフォームから登録いただくか、渋川市政策戦略課に連絡してください。

（1）登録フォーム <https://forms.gle/bsdGEjzw83ATB1EQ6>

（2）政策戦略課政策創造係 電話0279-25-8554



7 主 催

渋川市、（株）北関スクリーン、（一社）日本マルチコプター協会（JMA）

8 そ の 他

（株）北関スクリーンは、令和3年にドローンパイロットの養成スクールを開講し、同社が加盟する（一社）日本マルチコプター協会とともに、ドローンを活用した革新的な社会創造と新しい市場・産業の創出、地域社会の進化によって、ドローンが普通の生活の一部となる未来を追求しています。

同社及び同協会が自治体と連携する勉強会の開催は、県内では初の試みです。

参考

渋川市と（株）北関スクリーンとの包括連携協定

ドローンの活用という、地方創生の新しい可能性を模索し、従来から取り組んでいる防災・減災以外にも観光振興、次世代教育など、幅広い分野における連携を図り、地域の発展や持続可能な社会の実現を目指して、令和4年7月25日に包括連携協定を締結しました。

同社との連携事業は、本件が初となります。

【連携事項】

- ・ 防災・災害対策に関すること
- ・ 観光振興に関すること
- ・ 次世代教育・育成に関すること
- ・ 地方創生に資する取組に関すること

■ 問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）



渋川市

HOKKAN
SCREEN INC.
株式会社 北関スクリーン

SKY-HIGH
DRONE SERVICE

～空の産業革命～

ドローン活用勉強会

12月14日(木)

場所：渋川市民会館・小ホール
群馬県渋川市渋川2795

第1部／行政向け 10:00～11:30

第2部／一般向け 14:00～15:30



一般社団法人
日本マルチコプター協会
副代表理事 上高 寛之



株式会社 北関スクリーン
代表取締役 野村 雅弘

航空法が改正

航空法の変更でドローンの免許制度が開始されて半年。多くの人々がまだ詳しく知らない中、「ビジネスでドローンを既に活用している方」や「これから利用を考えている方」にとって疑問が増えています。この勉強会で、航空法の詳細とドローンの実用的なビジネス例を説明します。

・航空法の改正内容を知りたい。

2022年12月5日の法改正により違反行為には罰則が課せられます。依頼をした企業、操縦者も対象となります。

・ドローンの免許を取得したい。

・ビジネス活用例を知りたい。

参加無料 各部定員40名

主催：渋川市／株式会社 北関スクリーン
JMA／一般社団法人日本マルチコプター協会

お問合せ

株式会社 北関スクリーン・ドローン事業部
〒377-0311 群馬県渋川市村上3752-7
TEL: 0279-59-2255 URL: www.hokkaninc.co.jp/drone.html
担当 / 野村

HOKKAN
SCREEN INC.



第2部のお申込みは
こちらのQRコードから
お願い致します。

資料3

令和5年度 一般会計補正予算(第6号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 【新】古巻公民館整備を推進 128,114 (債務負担行為 1,804,330) 令和7年度内の完成に向けて、古巻公民館の建築工事を推進 (1)古巻公民館建築工事(令和5年度～令和7年度の債務負担行為) 1,804,330 (2)仮設駐車場整備 2,450 (3)土壌等除去搬出工事 125,664	1 分担金及び負担金 61 農地災害復旧事業受益者分担金【財源振替】
2 【新】道路施設等の緊急保全対策を実施 149,842 近年、集中豪雨や台風等が頻発化する中、次年度以降の豪雨災害に備えるため、道路施設等の緊急保全対策を実施 (1)側溝の整備・改修 6路線 113,982 (2)法面の補修 1路線 30,195 (3)防護柵の更新等 5,665	2 国庫支出金 9,763 (1)産前産後保険税負担金 86 (2)社会保障・税番号制度システム整備費補助金 5,610 ほか
3 新美術館の開館準備を推進 1,265 令和6年3月に開館する新美術館の運営体制を整備するとともに、オリジナルミュージアムグッズを製作	3 県支出金 1,438 (1)産前産後保険税負担金 43 (2)ヒメギフチョウ生息域環境整備事業補助金【財源振替】 649 (3)小規模農村整備事業補助金【財源振替】 154 ほか
4 ふるさと応援寄附に対する返礼品等の予算を増額 28,683 本市へのふるさと応援寄附が増加傾向にあり、想定を上回る寄附が見込まれることから、寄附者への返礼品等に必要予算を増額 ・返礼品等予算額 【補正前】182,754千円 →【補正後】211,437千円(+28,683千円) ・寄附金見込額 【補正前】351,866千円 →【補正後】406,328千円(+54,462千円)	4 繰越金 147,498 前年度繰越金
	5 諸収入 315 ミュージアムグッズ販売収入
	6 市債 292,700 (1)道路整備事業債(合併特例事業) 136,500 (2)たちばなの郷城山解体事業債(公共施設等適正管理推進事業) 150,900 ほか

5 高齢者タクシー利用券の予算を増額 7,720 75歳以上で運転免許証を持っていない人に交付しているタクシー利用券（1人につき500円分を48枚）について、利用者の増加を受け、助成に必要な予算を増額 【補正前】 26,400千円 → 【補正後】 34,120千円（+7,720千円）	
6 旧たちばなの郷城山の解体工事を実施 167,717 令和3年3月をもって閉館した「たちばなの郷城山」について、建物の解体工事を実施	
7 ゼロ市債を活用した市道の整備・補修 (債務負担行為 71,742) 事業効果の早期発現及び発注時期の平準化による地域経済の活性化を図るため、ゼロ市債を活用し、令和6年度着手予定の事業を前倒しして実施 (1)市道木の間藤田線道路改良工事 (55,715) (2)市道西沢香湯線舗装補修工事 (16,027)	
8 その他 △31,566 (1)広域組合負担金の減額 △131,161 (2)人事院勧告等に伴う人件費の増額 84,431 (3)制度改正等に伴うシステム改修 9,763 (4)国県支出金精算還付金 1,624 (5)特別会計への繰出金 3,777	
451,775	451,775

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 36,615,536千円



補正後予算額 37,067,311千円

令和5年度 一般会計補正予算(第7号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 【新】物価高騰の影響を受ける市民生活 の緊急支援を早急に実施 604,095 国の経済対策に基づき、物価高騰の影響を大きく受ける市民税非課税世帯の緊急生活支援として、1世帯当たり7万円を給付	1 国庫支出金 604,095 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
604,095	604,095

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 37,067,311千円



補正後予算額 37,671,406千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子(内線2410)

担当：財政課(電話0279-22-2414)

課長 荒井 啓充(内線2150)

財政係長 小野 篤史(内線2149)

資料4

清潔で美しいまちづくりを推進するために 「イエローチョーク作戦」への支援を開始します

渋川市は、市民との協働による清潔で美しいまちづくりを推進し、犬の飼い主のマナーアップやふん害の軽減に繋げることを目的に、12月1日(金)から「イエローチョーク作戦」への支援を開始します。

1 概 要

「イエローチョーク作戦」とは、放置された犬のふんを黄色のチョークで囲むことで、迷惑していることを飼い主に知らせ、飼い主のマナーの向上を促して、犬のふんの放置をなくすことを目的とした取り組みです。

全国の自治体で導入事例が増えており、ふんの放置を減少させる効果が期待できることから、渋川市は、この「イエローチョーク作戦」の取り組みへの支援を開始します。

2 開 始 日 令和5年12月1日(金)

3 配布物品 イエローチョーク2本

4 配布場所

環境森林課または各行政センターで、届出書を提出した人に配布します

※配布は開庁日に限ります

※届出書は、市ホームページ、環境森林課、各行政センターにあります

5 対 象 者 市内に住所を有し、居住している人

6 使用方法

(1) 道路上に放置されたふんの周りをチョークで囲む

(2) 発見した日時をふんの横の路面に記入する

7 周知方法

広報しぶかわ(12月1日号)及び市ホームページへ掲載

8 そ の 他

県内の自治体では、伊勢崎市が同様の事業を行っています。

参考

渋川市における犬のふん害防止のためのこれまでの対策

飼い犬等のふん害を防止するための啓発看板を渋川市環境美化推進協議会各地区で作成し、犬のふん害で困っている方に、環境森林課及び各行政センターで配布しています。

■問い合わせ先

市民環境部長 田中 良（内線1100）

担当：環境森林課（電話0279-22-2114）

課長 照井 清豊（内線1140）

生活環境係長 高橋 昭仁（内線1141）

インターネットリテラシー向上研修会を実施します

渋川市は、渋川市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例に基づき、インターネットリテラシーの向上に向けて、インターネット上の誹謗中傷及びプライバシーの侵害等の発生を未然に防ぐための研修会を実施します。

1 概 要

条例では、市民等の役割として、インターネットリテラシーの向上に努めることとしており、条例の目的として、インターネット上の誹謗中傷及びプライバシーの侵害等の発生を未然に防止すること、万が一発生した場合には、被害者に寄り添い、被害者の視点に立った支援を円滑に行うことから、まずは市職員を対象にインターネットリテラシー向上のための研修会を実施します。

※市民等とは、市内に生活拠点を置く全ての者又は市内に通勤若しくは通学する全ての者のことです

2 演 題 「ネットの情報を賢く取捨選択するために」

- (1) 加害者にならない配慮や対策
- (2) インターネット上の炎上やプライバシーの侵害について

3 日 時 令和5年12月20日（水）午前10時～11時30分

4 場 所 渋川市役所第二庁舎201会議室

5 講 師

一般社団法人日本メディアリテラシー協会
代表理事 寺島 絵里花 氏

6 対 象 者 市職員30名程度

7 今後の予定

今後は市民を対象に、インターネットリテラシー向上のための研修会を実施していく予定です。

8 そ の 他

インターネットリテラシー向上に特化した研修会は、渋川市では初の実施になります。

■問い合わせ先

情報防災部長 萩原 義人（内線2105）

担当：D X・行政管理課（電話0279-22-2396）

課長 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

「タッチでチェック！脳活体験会」の取り組みが エーザイ(株)の情報誌「どこらぼ」で紹介されます

渋川市は、様々な人が楽しみながら脳活（脳の活性化）に取り組んでもらえるように、令和5年度新規事業として、エーザイ(株)との協働により「タッチでチェック！脳活体験会」を実施しました。この取り組みなどが、エーザイ(株)の情報誌「どこらぼ」で紹介されます。

この情報誌を高齢者の支援に関わる団体や地域の介護予防サポーターなどに配布し、今後の脳活性化事業の推進に活用します。

1 概 要

認知症の発症・進行予防には、早期かつ適切な時期に自分の認知機能の状態を知り、予防行動を実践する必要があります。また、高齢者のICT活用は、高齢者の孤立化を防ぐこと、生きがいや地域との交流を活発化するため、介護予防としても大きな意味があります。

渋川市は、様々な人に広く脳活を始めてもらえるように、今年度から新たに、ICT活用（デジ活）を取り入れた脳活性化事業として、エーザイ(株)のデジタルツール「のうKNOW」を用いた「タッチでチェック！脳活体験会」を、5月に実施しました。

この度、この取り組みが、エーザイ(株)の情報誌「どこらぼ」で紹介されることになり、11月に完成しました（発行部数5,000部）。

渋川市は、この情報誌を、高齢者の支援に関わる団体や地域の介護予防サポーター等に配布し、脳活事業の紹介をするとともに、今後の事業推進に活用します。

2 掲載内容

- (1) 「タッチでチェック！脳活体験会」実施の経緯と成果
- (2) 事業を実施して感じた課題・展望
- (3) 事業の実施結果とフォロー体制
- (4) 「渋川市認知症とともに生きる地域ふれあい条例」の紹介

3 情報誌の活用方法

- (1) 渋川市内の各地域で介護予防活動を展開する介護予防サポーター、高齢者福祉推進委員会及び認知症施策推進委員会に配布します
- (2) 情報誌のデータをエーザイ(株)のホームページに掲載する予定です
- (3) エーザイ(株)が誌面を他自治体へ配布します

4 そ の 他

本情報誌は無償で作成、配布されます。

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里（内線1200）

担当：介護保険課（電話0279-22-2116）

課長 小渕 正子（内線1230）

健康寿命推進係長 中川 有希（内線1233）

徳富蘆花記念文学館の企画展 「絵双六とお伽ばなし展」を開催します

徳富蘆花記念文学館の企画展「絵双六とお伽ばなし展」を、12月1日(金)から開催します。さまざまな絵双六やお伽ばなしの絵本を紹介します。

1 概 要

徳富蘆花記念文学館が所蔵する、明治から昭和にかけて雑誌のお正月号の付録として人気だった絵双六やお伽ばなしの絵本を紹介します。

戦国時代や未来の世界で冒険をする絵双六や、明治時代に文明開化・富国強兵をテーマにした絵双六を展示するほか、「一寸法師」や「ねずみの嫁入り」などの絵本を展示します。

2 開催期間 令和5年12月1日(金)～令和6年1月25日(木)まで

3 会 場 徳富蘆花記念文学館 企画展示室
(渋川市伊香保町伊香保614-8)

4 開館時間 午前8時30分～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

5 入 館 料 大人＝350円、小・中・高校生＝200円

6 主 催 徳富蘆花記念文学館

■問い合わせ先

教育部 部長 斉藤 章吉 (内線4930)

担当：伊香保公民館 (徳富蘆花記念文学館)

館長 山田 健司 (伊香保公民館・電話0279-72-5777)

館長補佐 宮下 眞範 (徳富蘆花記念文学館・電話0279-72-2237)

令和5年度平和推進展及び平和推進啓発作文・ポスターコンクールの表彰式を開催します

渋川市は、毎年、市内小中学校の児童・生徒から平和推進啓発作文とポスターを募集しています。今年度は、計255作品の応募があり、審査の結果、入賞作品28点を決定しました。入賞作品は、12月5日(火)から開催する平和推進展で展示します。

また、12月8日(金)には、コンクールの表彰式と平和講演会を開催します。

1 概要

渋川市は、広く市民に平和の大切さを訴え、平和を愛する心を醸成するため、若い世代からのメッセージとして、毎年、市内小中学校の児童・生徒から作文、ポスターを募集しています。今年度は、市内小学生6年生から作文70作品、市内中学生からポスター185作品の応募があり、入賞作品28点を決定しました。

この入賞作品を展示する平和推進展とコンクールの表彰式等を開催します。

2 入賞者 別紙入賞者一覧のとおり

3 平和推進展

- (1) 期 間 令和5年12月5日(火)～12月11日(月) 午前8時30分～午後5時
※12月11日(月)は午後2時まで
- (2) 会 場 渋川市中央公民館 展示ホール
- (3) 展示内容

令和5年度平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞作品のほか、東京空襲体験画キット、広島・長崎原爆被害の写真パネルを展示します。

4 平和推進啓発作文・ポスターコンクール表彰式及び平和講演会

- (1) 日 時 令和5年12月8日(金) 午後4時～5時
 - (2) 会 場 渋川市中央公民館4階 ホール
 - (3) 内 容
 - ・第一部 表彰式
 - ・第二部 平和講演会
- 講師：東京都国立市が養成した原爆体験伝承者
(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館が選定)

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良 (内線1100)

担当：市民協働推進課 (0279-22-2463)

課長 小野 宏伸 (内線4314)

自治活動支援係長 南雲 高 (内線4315)

令和5年度平和推進啓発作文・ポスターコンクール入賞者一覧

◆作文の部

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	渋川南小学校	6	津久井 真唯	つくい まゆ
優秀賞	豊秋小学校	6	小林 愛里紗	こばやし ありさ
優秀賞	橘北小学校	6	吉野 妃星	よしの きらら
優秀賞	橘北小学校	6	山崎 栞詩	やまざき あんじ
佳作	渋川北小学校	6	神保 美空	じんぼ みあ
佳作	渋川南小学校	6	藤澤 良仁	ふじさわ はると
佳作	渋川南小学校	6	高橋 郁帆	たかはし かほ
佳作	古巻小学校	6	飯塚 詩月	いいづか しづき
佳作	古巻小学校	6	郷 愛来	ごう あいら
佳作	豊秋小学校	6	水江 智哉	みずえ ともや
佳作	豊秋小学校	6	狩野 凜	かのう りん
佳作	三原田小学校	6	岡崎 紫保	おかざき しほ
佳作	橘小学校	6	石田 瑠愛	いしだ るな
佳作	橘小学校	6	須田 莉央奈	すだ りおな

◆ポスターの部

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな
最優秀賞	北橘中学校	3	狩野 七美	かのう ななみ
優秀賞	渋川中学校	1	阿久澤 菜々	あくざわ なな
優秀賞	金島中学校	3	白波瀬 心美	しらはせ ここみ
優秀賞	金島中学校	3	高橋 春仁	たかはし はると
佳作	渋川中学校	1	原澤 悠月	はらさわ ゆづき
佳作	渋川中学校	1	後藤 寛奈	ごとう かなな
佳作	古巻中学校	3	天田 のの	あまだ のの
佳作	子持中学校	3	青木 真衣	あおき まい
佳作	子持中学校	3	鈴木 杏朱	すずき あんじゅ
佳作	子持中学校	3	猪熊 那奈	いのくま なな
佳作	子持中学校	1	針塚 心花	はりづか ここな
佳作	赤城南中学校	3	藤沼 和愛	ふじぬま かのん
佳作	赤城南中学校	3	狩野 和心	かのう わこ
佳作	赤城南中学校	3	板倉 葵	いたくら あおい



◀ポスターの部

最優秀賞

北橘中学校 3年 狩野 七美

資料9

令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの表彰式を開催します

明るい選挙推進のため、選挙啓発事業の一環として市内の小中学生から募集したポスターコンクールの表彰式を開催します。

入賞作品20点は、令和5年12月8日(金)から19日(火)まで、渋川市役所第二庁舎あじさいサロンで展示します。

1 概要

明るい選挙推進のため、選挙啓発事業の一環として市内小中学生から募集したポスターについて、審査を行い、20点の入賞作品が選ばれましたので表彰式を開催します。

2 日時 令和5年12月14日(木) 午後4時30分から

3 会場 渋川市役所第二庁舎 202会議室

4 内容 賞状及び記念品の授与

5 コンクールの概要及び入賞者 別紙のとおり
※入賞作品は市ホームページに掲載します

6 入賞作品展示会の開催

- (1) 日時 令和5年12月8日(金)～19日(火)
- (2) 場所 渋川市役所第二庁舎 あじさいサロン
- (3) 内容 コンクールの入賞作品20点の展示

7 主催 渋川市選挙管理委員会

8 その他

市コンクールの入賞作品を県のコンクールに出品したところ、2名の作品が佳作を受賞しました。

- ・渋川北中学校 1年 鈴木 茉那さん
- ・赤城南中学校 1年 堤 あかりさん

■問い合わせ先

総務部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：総務課 (電話0279-22-2112)

総務課長 永井 博之 (内線2110)

総務係長 田子 純一 (内線2118)

令和5年度渋川市明るい選挙啓発ポスターコンクールの概要

- 1 対 象 渋川市内の各小中学校児童生徒
- 2 応募件数 小学生：29点、中学生：132点、合計：161点
- 3 優秀作品 委員長賞：1点、優秀賞：19点

入 賞 者 一 覧

委員長賞

学 校 名	学年	氏 名
北橘中学校	3	樋口 心都 (ひぐち はあと)

優秀賞

学 校 名	学年	氏 名
渋川北小学校	4	岩崎 心玲 (いわさき みれい)
古巻小学校	2	都丸 湖花 (とまる こはな)
古巻小学校	4	梅沢 凜 (うめざわ りん)
三原田小学校	5	岡田 美月 (おかだ みづき)
三原田小学校	6	岩田 愛結 (いわた あゆ)
渋川北中学校	1	鈴木 茉那 (すずき まな)
金島中学校	3	竹中 瑛太 (たけなか えいた)
古巻中学校	1	小林 莉緒 (こばやし りお)
古巻中学校	3	大畠 未桜 (おおはた みお)
伊香保中学校	3	関口 芽衣 (せきぐち めい)
伊香保中学校	3	林 美海 (はやし みか)
子持中学校	3	岩崎 沙和 (いわさき さわ)
赤城南中学校	1	堤 あかり (つつみ あかり)
赤城南中学校	3	南雲 雄心 (なぐも ゆうしん)
北橘中学校	3	大渕 杏 (おおぶち あん)
北橘中学校	3	阿部 純夕 (あべ みゆ)
北橘中学校	3	萩原 琉音 (はぎわら るの)
北橘中学校	3	涌沢 唯美 (わくざわ ゆいび)
北橘中学校	3	樋口 春翔 (ひぐち はると)

(順不同、敬称略)



◀委員長賞
北橘中学校 3年 樋口 心都